



# 本康歯科ニュース



「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院めざして！！

## 新年明けましておめでとうございます。

今年も一年皆様にとって良い年でありますよう心からお祈り申し上げます。

先日の土曜の夜にビバァシティに、百田尚樹さんの小説を映画化した『永遠の0』を鑑賞してきました。戦争時代の話の為か中高年層がたくさんこられていました。この映画を鑑賞して、色々な考えの人がいると思いますが、医療に関わる歯科医師の立場からすると主人公の宮部久蔵さんの考え方、生き方に大変感動しました。その時代、国の為に自分の命と引き換えに敵を撃ち落すのが美德だった中、主人公は家族を悲しませない為にかかして敵に撃ち落とされないかを考え、努力をしていました。現代の日本においては国や会社の為に命を捧げようと言う人はほとんどいないかと私はおもいます。たとえあったとしても、愛する家族を養ったり、守ったりと言う事が根本にあってその上にあるのかと思います。年末・年始の休日救急診療を行った後にこの映画を鑑賞したので、余計に私の心に響いたのではないかと思います。休日救急診療中たくさんの方が、歯が痛かったり歯肉が腫れたりで来院されました。そのほとんどの人は何年も歯科を受診した事がないとのこと。直接、歯で命までは落とさないと思いますが、確実に健康を脅かしていきます。歯がなければしっかり物が噛めず消化器負担をかけます。十分に栄養が取れないと身体は弱ってしまいます。噛めない事は脳に刺激が伝わらず認知症になり易いと言われていています。お口の中に細菌がいればご飯と一緒に胃に入るのでしょう。むせた時に誤って肺に入れば肺炎を引き起こす可能性もあります。歯周病菌が出す毒素は歯の周囲の毛細血管を介して、全身にめぐり色々な病気になる危険性を高め、持病を悪化させます。虫歯や歯周病は日ごろの定期的なケアにて防げます。ご自身の健康は元より、家族を悲しませないように、定期口腔ケアをされていない方はできる事からはじめてみませんか？

次回2月号では昨年1年間に当歯科クリニックを口腔ケアで来院された実際の数値をお見せできればと思います。

あなたも  
“**歯科通**”  
になれる…!?

歯医者が出題する

## “**歯とお口**”のクイズ

日本人の歯は**80歳**で**平均10本**しか残っていない事実をご存知ですか？  
実は歯が抜けてしまう原因のほとんどは「**むし歯**」と「**歯周病**」が占めています。  
その中でも「**歯周病**」は**歯を失う原因の第1位**になっています。  
自分の歯でしっかり噛んで食べるには、約**20本**の歯が必要といわれています。  
年齢を重ねても美味しくご飯を食べたいですね。 さて、ここでこんな問題を出題！

Q

「**歯周病**」は歯を失う原因の第1位ですが、その割合は原因全体の何%になるでしょう？

1

全体の**20%以下**

2

全体の**約40%**

3

全体の**約60%**

4

全体の**80%以上**

